

• MR経験を強みに | 製薬・治験キャリア

MRの自己PRの書き方 強みの伝え方と活かせる転職先

MRで培った**3つの強み**を実績と数字で言語化し、次のキャリアにつなげる方法をまとめました。

ドキドキ...!



MRを2年やったのに
「訪問して説明してました」しか
出てこなくて…!?

ふふっ♪



あら、素材は十分あるのよ。埋も
れているだけ。翻訳していきまし
ょう。

● 評価される強みは3つ

1 関係構築力
多忙な医師とも信頼を積み上げる力

2 説明力
エビデンスを相手に合わせ噛み砕く

3 自己管理能力
数値目標を追い行動を設計する力

3つとも毎日やってることです…！当たり前すぎて強みと思ってませんでした。



• 伝わる自己PRの4ステップ

1 結論
いちばんの強みを一言で宣言

2 根拠
実績と数字で裏づける

3 翻訳
応募先で生きる形に置き換える

4 貢献
入社後の意欲で締めくくる

どこから書けばいいか毎回迷うんです…！



- やりがちなNGは2つ

#

NG① 数字の羅列

達成率だけで成果の背景が見えない



NG② ずれた強み

応募先が求めない力を前面に出す



正解

数字は**行動の証拠**として使い、思考と工夫の過程を主役にする

数字は嘘をつかないけれど、数字だけでは物語らないの。その裏の行動を書くのよ。



● MR経験を活かせる転職先



MSL・メディカルアフェアーズ

医師と科学的な議論／関係構築力を活用



CRA（臨床開発モニター）

治験のモニタリング／年収528.7万円



薬事（RA）

承認申請・PMDA対応／正確さを武器に



MR数は43,646名で前年比6.6%減。培った強みは別職種で確かに生きる。

なるほど！



• まとめ | MRの強みを次のキャリアへ

- ✓ 強みは関係構築力・説明力・自己管理能力の3つ
- ✓ 結論→根拠→翻訳→貢献の4ステップで書く
- ✓ MSL・CRA・薬事へ経験を接続できる

まずは自分の経験を棚卸しして、
どの職種のどの部分に強みが効くのか、見極めることから始めましょ
う。

書けそうです...!



その調子よ♪

